

いばら 4H クラブが諸川小学校にて食育活動を行いました

4月28日(火)に古河市立諸川小学校において、いばら4Hクラブが同校の協力のもと、食育活動としてサツマイモの定植を実施しました。本活動は、コロナ禍以前に継続して行っていた取り組みであり、近年は中断していましたが、いばら4Hクラブ員の提案により再開が実現しました。

当日は、諸川小学校2年生59名が参加し、クラブ員の指導を受けながら、約800本のサツマイモ苗を一つ一つ丁寧に植え付けました。児童たちは、苗の向きや植え方の説明に熱心に耳を傾け、土に触れながら作業を楽しむ様子が見られました。活動後には、児童から「楽しかった」「またやりたい」といった声が多く聞かれ、農業への関心や理解の醸成につながる有意義な機会となりました。

普及センターでは、今後も関係機関と連携し、地域と学校をつなぐ食育活動を通じて、農業後継者の育成と地域農業の振興に努めてまいります。



写真. 食育活動の様子(4/28)